



＼わくわくする／

# 「少年の森」について

一緒に考えよう！

2024年(令和6年)

1月13日(土)

13:00-15:40 (12:15開場/16:15閉場)

会場: 藤沢リラホール (藤沢市鶴沼石上1-1-15 5階)

自然豊かで緑あふれる「藤沢市少年の森」は、設立から40年を迎え、老朽化に伴い再整備の検討を進めています。当日は「少年の森」の再整備基本方針(案)を提示しながら、緑を介して人と人をつなぐ活動を展開されているNPO birthの佐藤留美さんをお迎えし、少年の森の新たなポテンシャルを探りながら、藤沢市で活躍する方々を交えたトークセッションを行います。

「少年の森」が今の魅力を活かしつつ、より愛され、日常的に利用される施設になるためには、どんなアイデアが必要でしょうか。わくわくする「少年の森」の未来について、一緒に妄想しましょう！ぜひお気軽にお越しください。

## 内容・タイムスケジュール

13:00	開会
13:05～13:20	基本方針(案)について
13:25～14:05	基調講演
14:15～15:40	トークセッション
15:40～	閉会 妄想アイデアシートへの記入
	※妄想アイデアシートへは来場時、休憩時間での ご記入も自由です。奮ってご参加ください!
16:15	閉場

### 妄想アイデアシートとは?

わくわくする「少年の森」の未来を妄想するためのアイデアシートです。「私はこんなことがやってみたい!」「こんな魅力的な人がいるから一緒に何かできるんじゃない!?」など、このプロジェクトの一員になったつもりで、自由にアイデアを書き込んでください。何度も来なくなる、友達に教えたいくなる、藤沢市の魅力のひとつになるような「少年の森」の未来の姿を、一緒に妄想しましょう!

## 基調講演

### 『みどりのチカラで、人がつながる、まちがつながる ～豊かな自然環境はみんなの宝～』

#### NPO法人NPO birth 事務局長 佐藤 留美さん

NPO法人NPO birth 事務局長/NPO法人Green Connection TOKYO代表理事  
東京農工大学農学部 森林利用システム学科卒業。1997年にNPO birth、2018年にGCTを設立。都市の”みどり(グリーンインフラ)”の力を引き出し、まちづくりに活かす様々なプロジェクトを生み出している。都立公園など73の公園緑地の指定管理者として、自然環境保全、自然体験プログラム、地域連携イベントなどを展開し、都市公園コンクール等で国土交通大臣賞を受賞。著書(共著)に『みどりの市民参加-森と社会の未来をひらく-』(日本林業調査会、2010)、『パークマネジメントがひらくまちづくりの未来』(マルモ出版、2020)などがある

## トークセッション登壇者

#### (株)フジマニパブリッシング 代表取締役社長 三浦 悠介さん

1983年藤沢市生まれ。地域情報誌フジマニと湘南経済新聞の編集長で、コワーキングスペースNEKTONの創業者(湘南エリアで6施設)。広報企画やデザインの会社フジマニパブリッシング代表。妻と息子と娘の4人家族。趣味は古武道。

#### 農家レストランいぶき、いぶき農園 元店長 里 崇さん

1982年生まれ。地産地消「農家レストランいぶき」と無農薬野菜「いぶき農園」を創業、「コンポスター環(たまき)」で2022年「湘南ビジネスコンテスト」の大賞を受賞。5年間経営を務めた後、店を出て、マレーシアと藤沢で甘酒かぶえを創業。食と健康を追求し続けている。

#### (公財)藤沢市みらい創造財団 山辺 信一郎 さん

藤沢生まれ藤沢育ち、藤沢好きな50歳。藤沢市みらい創造財団職員。秋葉台公園プール等で監視長、少年の森所長、現在青少年事業課課長補佐。最近の悩みは、娘2人に冷たくあしらわれること。趣味は、海沿いを1人で散歩。

#### NPO法人NPO birth 事務局長 佐藤 留美さん

#### ※モデレーター:(株)オープン・エー(公共R不動産)

## お申し込み

定員:150名(先着順・事前申込制)

申し込み期限: 2024年1月10日(水)17時まで  
(令和6年)

参加費:無料(残席があれば当日参加も可能です)



こちらのリンクよりお申し込みください↑

### □お問い合わせ先

藤沢市子ども青少年部 青少年課  
Tel:0466-50-8251  
Mail:fj-seisho@city.fujisawa.lg.jp

### □関連リンク



藤沢市イベントHP



公共R不動産HP

←本プロジェクトの  
インタビュー記事を  
公開しています